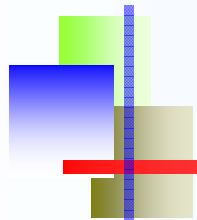


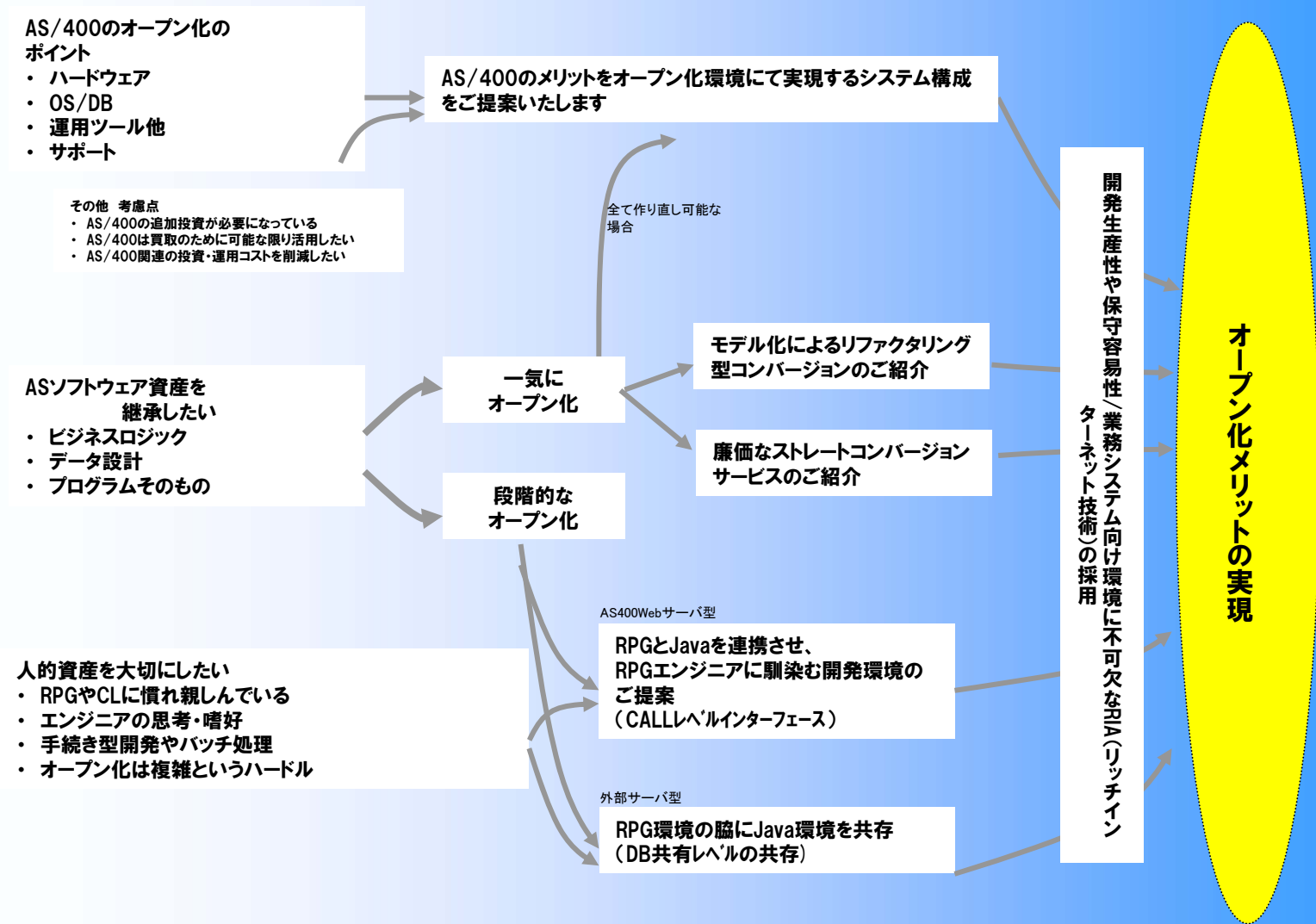
# レガシーコンバージョンサービス



永続する基幹システムの  
アプリケーションインフラを目指して

AS/400からのオープン化事例

# AS/400からのオープン化活動の実績



## 次世代システムをどう位置づけるか

### ～ 今回の検討テーマは？

■コストダウンのための過去を継承する中期的システムである

■一時的な大きな出費を避け、段階的移行を繰り返し、  
システム開発を継続する



■(半)永久に使い続けるためのアプリケーションインフラとしたい

# オープン化を支えるアーキテクチャと製品およびサービス

## AS/400のメリットをオープン化環境にでも享受できるシステム構成のご提案

AS/400はハードウェア、OS、データベース、運用ツール、全てが一体化した使いやすいシステムです。オープン化システムは自由に選択できる反面、自由度が多すぎてかえって手間がかかり、分かりにくいシステム構成になりがちです。そこで、開発・運用・保守が容易なオールインワンのシステム構成をご提案いたします。

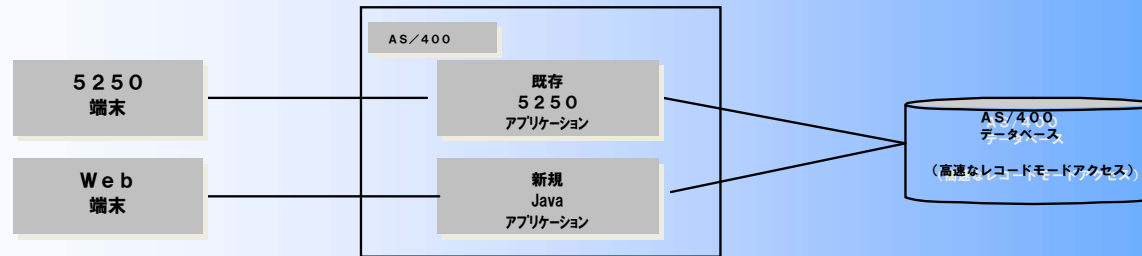
## モデル化によるリファクタリング型コンバージョンのご紹介

RPGをJava等にストレートコンバージョンしたのでは折角のオープン化も効果が半減してしまいます。弊社ではリバースツールにてまずRPGとデータ定義を自動でリポジトリと可視化(フローチャート化)し、設計レベルでリファクタリングしてJavaを自動生成する方式をご提案しています。

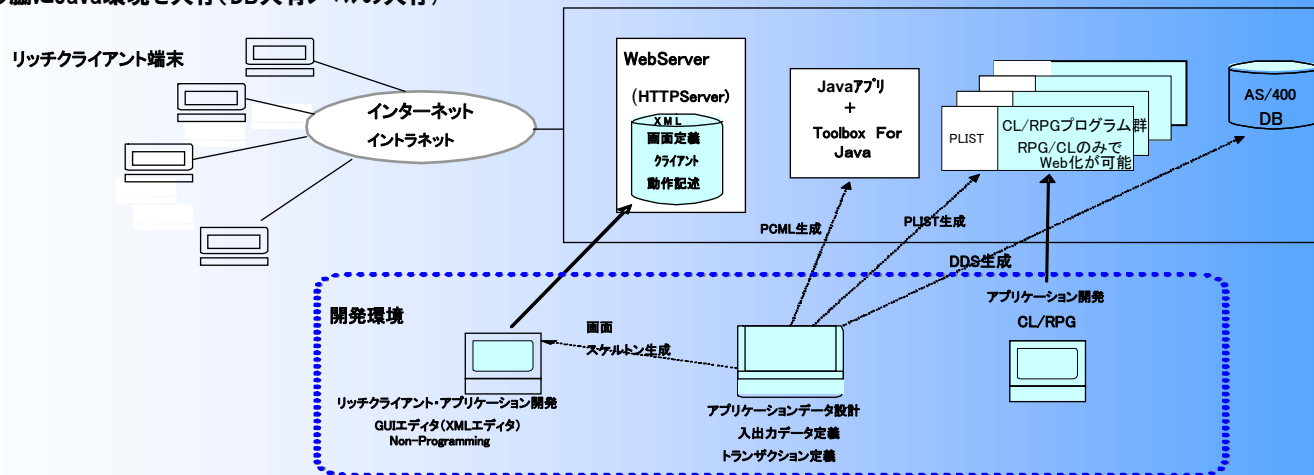
## ストレートコンバージョンサービスによる大幅コスト削減でのオープン化移行

レガシーエキスパートがRPGをJava等にストレートコンバージョンサービスを提供します。ハードウェア・OSのインフラをオープン化すれば十分と言うお客様は、通常のシステム再構築費用の80%コスト削減も可能なオープン化方式でコスト削減を図れます。

## RPGとJavaを連携させ、RPGエンジニアに馴染む開発環境のご提案(CALLレベルインターフェース)



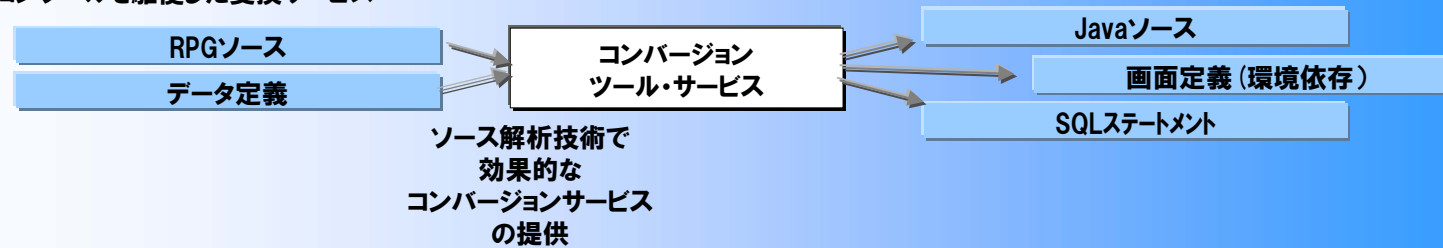
## RPG環境の脇にJava環境を共存(DB共有レベルの共存)



## AS/400からのオープン化マイグレーション

### RPG to Javaのダイレクトコンバージョンサービス

コンバージョンツールを駆使した変換サービス



- コンバージョンツールだけの販売はあまり無い(変換にはレガシー&Newのエキスパートが必須)
- コンバージョンサービスとしての提供形態が多い  
RPGからJavaへのコンバージョン率が40%~60%(弊社実績)と非常に低いため、RPGソースやデータ定義の実態・環境に合わせてツールのカスタマイズ・改善が必要となるため。

単純変換で済む場合には80%近くのコスト削減が可能

## AS/400からのオープン化マイグレーション ～ 使い続けるための長期インフラの導入

### 保証されてきた永続性はオープン化によって崩壊か？

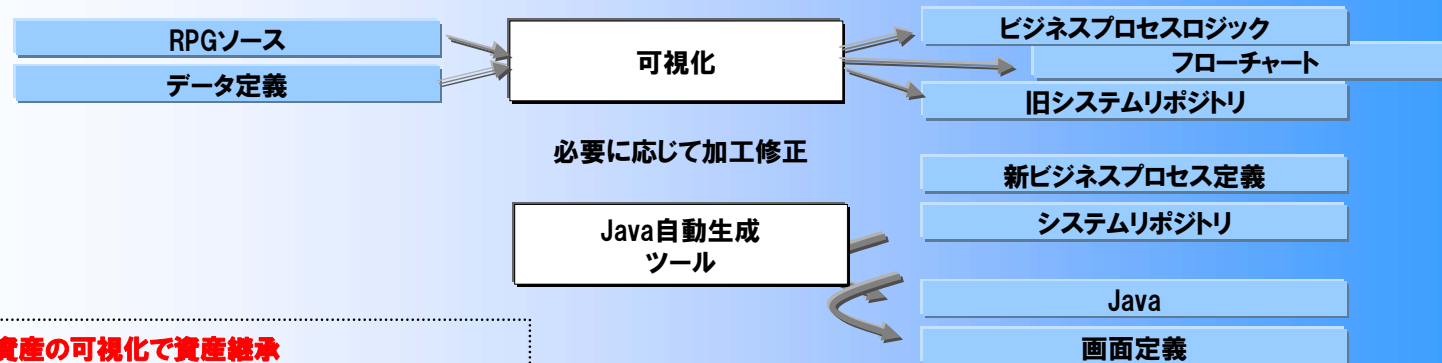
コンピュータがあらゆる産業のニーズを卓越したアーキテクチャであった時代は基盤・インフラの継続性の保証が可能であった。しかし、ニーズとコンピュータのアーキテクチャが同時進行の現在は、構築した業務システムはその採用したインフラのバージョンアップに追随するために余計な作業・費用を払うことになる。

### モデル化によるリファクタリング型コンバージョンのご紹介

RPGをJava等にストレートコンバージョンしたのでは折角のオープン化も効果が半減してしまいます。弊社ではリバースツールにてまずRPGとデータ定義を自動でリポジトリと可視化(フローチャート化)し、設計レベルでリファクタリングしてJavaを自動生成する方式をご提案しています。

### RPG to 仕様書変換 + 仕様書 to Java自動生成 の間接コンバージョン方式のご紹介

弊社ではリバースツールにて、まずRPGとデータ定義を自動でリポジトリと可視化(フローチャート化)し、設計レベルでリファクタリングしてJavaを自動生成する方式をご提案しています。

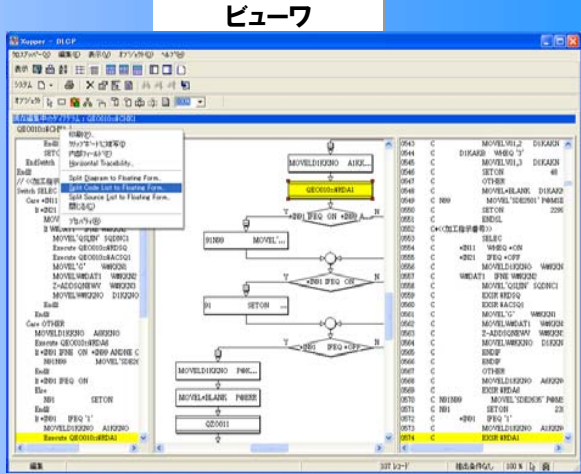
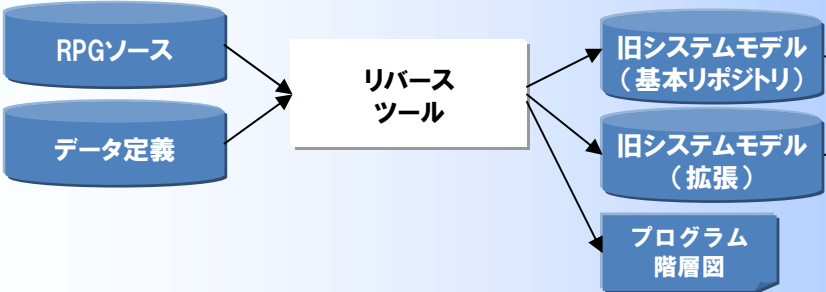


- ・過去の資産の可視化で資産継承  
⇒ 新規開発と比べ、50%生産性アップ(自社比)
- ・MDA採用でプラットフォーム依存から脱却  
⇒ バージョンアップ対応や同じ移行を繰り返さない

# リバースツールとモデルドリブン開発 この技術はストレートコンバージョンにも適用可能

メインフレームからのオープン化も同技術で可能

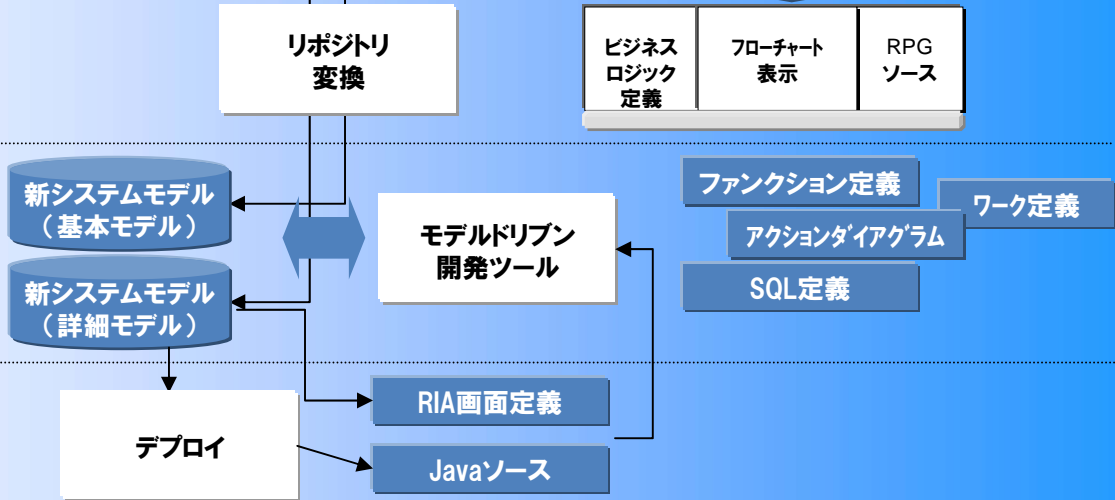
【リバースステップ】



【コンバージョン・加工・修正フェーズ】

【新システム】

【コード生成】



## ベースアーキテクチャはオープンソース

### MDA

Defined by OMG(Object Management Group)  
1996



Open Architecture Ware  
(Eclipse Project)  
・MDA Engine  
・Visualization

<http://www.eclipse.org/workinggroups/oaw/>  
<http://www.androMDA.org/>



Legacy System Source Code



### PIM



Platform Specific Model

Platform Independent Model